



第73号
12月定例会
平成28年1月20日

こんにちは

豊丘村議会 です

ほんやり ほっ♪ほ♪
写真の説明はP.25

議長年頭あいさつ	2ページ
12月定例会の様子	3ページ
予算委員会の質疑から	4ページ～5ページ
第3回議会と村づくりを語る会	6ページ～11ページ
11人が一般質問	12ページ～23ページ
リニア特別委員会	24ページ～25ページ
委員会の報告	26ページ～27ページ
みんなのページ	28ページ

地域おこし協力隊員の中学一年生に

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億444万円を追加し、総額46億7141万6千円とするものである。

電算業務委託料を追加2513万円 行政事務を行う基幹系電算システムについて、長野県内14町村が共同化を進めることとなり、今までの業務委託会社株電算から変更することから、システム移行整備のためのデータ移行費用を追加するもの。

定住・起業の支援を通学力バンの支給

歳出 ふるさと納税の返礼品代3万6千円とするものである。

電算業務委託料を追加2513万円 行政事務を行う基幹系電算システムについて、長野県内14町村が共同化を進めることとなり、今までの業務委託会社株電算から変更することから、システム移行整備のためのデータ移行費用を追加するもの。

これにより、共同化後の維持管理費は、3割程度安くなると見込んでいる。

ふるさと納税についでは12月2日に4億366万円となつておらずに昨年の金額を超えている。

地域おこし協力隊員起業への支援を追加70万円を追加するもの。

ふるさと納税の返礼品代3万6千円とするもの。

ふるさと納税をいただいた方への返礼品代3000万円、通信運搬費220万円、手数料70万円を追加するもの。

ふるさと納税の返礼品代3万6千円とするもの。

補正予算の概要

一般会計（第3号）

中学校通学力バン支給費追加51万円

ふるさと納税の返礼品代3万6千円とするもの。



河野りんごっ子公園
中学体育館つり天井工事
550万円

ふるさと納税の返礼品代3万6千円とするもの。

介護保険特別会計補正（第2号）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ28万5千円を追加し、総額8億1874万3千円とするもの。

ふるさと納税の返礼品代3万6千円とするもの。

歳出 ふるさと納税の返礼品代3万6千円とするもの。

補正予算の質疑から

地域おこし協力隊事業費の詳細は

II 最低限の建物補修に200万追加

唐澤（啓）議員 コワーキングスペースとは。

産業建設課長 起業者に共有事務所として貸出す場所。いろんな業種が集まり、気楽に使えるようになりたい。北市場の空き家をリフォームし、居住スペースと本人希望のコミニティカワーキングスペースにする。

井原議員 施設借上げ料は、起業後は誰が払うのか。

産業建設課長 9月時刻の状況説明を改めて産業建設課長 起業後は本人が払う予定。

川野議員 9月補正の点で100万までが特別交付税の対象になつた。

酒井議員 産業建設課長に残るのは彼女が初

ふるさと納税の返礼品代3万6千円とするもの。



コミュニティーカフェのイメージ

ふるさと納税の返礼品代3万6千円とするもの。

ふるさと納税の返礼品代3万6千円とするもの。

語る会

平成26年度決算から

ふるさと納税の使い方は?
豊丘村の介護保険料はなぜ高いのか

Q ふるさと納税は、どのように品目と金額で出しているのか。それぞれの出しどころも。(堀越・河野・佐原・林原木門・河野・林里・林原木門・佐原・伴野・壬生沢)

A 平成26年度の返礼品は、桃3068件、梨1288件、りんご4002件、ぶどう1643件、市田柿1626件、松茸662件、餅439件、豚肉473件、総額56000万円。送料1100万円。

(議会回答)

平成27年度の返礼品は、桃13000箱、梨70000箱、ぶどう6000箱、市田柿4000箱、松茸2300箱、総額2億3000万円。

農林産物は豊丘村産を主体とし、JAや森林組合などと協議する中で、申し込み件数を調整している。(村回答)

Q ふるさと納税の使い方は、どのように品目と金額で出しているのか。それぞれの出しどころも。(堀越・河野・佐原・林原木門・河野・林里・林原木門・佐原・伴野・壬生沢)

A 平成26年度の返礼品は、桃3068件、梨1288件、りんご4002件、ぶどう1643件、市田柿1626件、松茸662件、餅439件、豚肉473件、総額56000万円。送料1100万円。

(議会回答)

平成27年度の返礼品は、桃13000箱、梨70000箱、ぶどう6000箱、市田柿4000箱、松茸2300箱、総額2億3000万円。

農林産物は豊丘村産を主体とし、JAや森林組合などと協議する中で、申し込み件数を調整している。(村回答)

Q ふるさと納税は、どのように品目と金額で出しているのか。それぞれの出しどころも。(堀越・河野・佐原・林原木門・河野・林里・林原木門・佐原・伴野・壬生沢)

A 平成26年度の返礼品は、桃13000箱、梨70000箱、ぶどう6000箱、市田柿4000箱、松茸2300箱、総額2億3000万円。

農林産物は豊丘村産を主体とし、JAや森林組合などと協議する中で、申し込み件数を調整している。(村回答)

Q ふるさと納税の使い方は、どのように品目と金額で出しているのか。それぞれの出しどころも。(堀越・河野・佐原・林原木門・河野・林里・林原木門・佐原・伴野・壬生沢)

A 平成26年度の返礼品は、桃3068件、梨1288件、りんご4002件、ぶどう1643件、市田柿1626件、松茸662件、餅439件、豚肉473件、総額56000万円。送料1100万円。

(議会回答)

平成27年度の返礼品は、桃13000箱、梨70000箱、ぶどう6000箱、市田柿4000箱、松茸2300箱、総額2億3000万円。

農林産物は豊丘村産を主体とし、JAや森林組合などと協議する中で、申し込み件数を調整している。(村回答)



ふるさと納税返礼品 松茸セット

Q 竹林里山整備を個人で行つた場合の補助を要望する。(堀越)

A 里山整備は当村の大きな課題であることから、新年度予算編成に向け、新たな事業を構築する。(村回答)

Q ふるさと納税の使い方は、どのように品目と金額で出しているのか。それぞれの出しどころも。(堀越・河野・佐原・林原木門・河野・林里・林原木門・佐原・伴野・壬生沢)

A 平成26年度の返礼品は、桃13000箱、梨70000箱、ぶどう6000箱、市田柿4000箱、松茸2300箱、総額2億3000万円。

農林産物は豊丘村産を主体とし、JAや森林組合などと協議する中で、申し込み件数を調整している。(村回答)

Q ふるさと納税があつたがために「今までできなかつたこんなことができた」とかを知りたい。(堀越)

A 一例として、現在高齢者インフルエンザ予防接種へ2000円補助しているが、新たに

Q 竹林里山整備を個人で行つた場合の補助を要望する。(堀越)

A 里山整備は当村の大きな課題であることから、新年度予算編成に向け、新たな事業を構築する。(村回答)

Q ふるさと納税返礼品は、どのように品目と金額で出しているのか。それぞれの出しどころも。(堀越・河野・佐原・林原木門・河野・林里・林原木門・佐原・伴野・壬生沢)

A 平成26年度の返礼品は、桃13000箱、梨70000箱、ぶどう6000箱、市田柿4000箱、松茸2300箱、総額2億3000万円。

農林産物は豊丘村産を主体とし、JAや森林組合などと協議する中で、申し込み件数を調整している。(村回答)

Q ふるさと納税の使い方は、どのように品目と金額で出しているのか。それぞれの出しどころも。(堀越・河野・佐原・林原木門・河野・林里・林原木門・佐原・伴野・壬生沢)

A 平成26年度の返礼品は、桃13000箱、梨70000箱、ぶどう6000箱、市田柿4000箱、松茸2300箱、総額2億3000万円。

農林産物は豊丘村産を主体とし、JAや森林組合などと協議する中で、申し込み件数を調整している。(村回答)

日 時	会 場	参 加 人 数
10月14日(水)	伴野区民会館	23名(3)
10月14日(水)	林原木門コミュニティセンター	15名(5)
10月21日(水)	林里会所	21名
10月23日(金)	福島会所	23名(3)
10月24日(土)	豊丘村役場 中会議室	19名(1)

日 時	会 場	参 加 人 数
10月30日(金)	壬生沢区民会館	18名(2)
11月17日(火)	堀越区民会館	20名(3)
11月20日(金)	河野区民会館	27名(1)
11月21日(土)	佐原区民会館	19名(3)



会場での様子（福島）

第3回

「議会と村づくりを語る会」開催される

《生かします 村政に村民の熱き思い、要望を》

村民の皆様の多様な御意見・要望をお聞きする中で、村政運営の改善に努めることを目的に、昨年度に続き「議会と村づくりを語る会」を、去る10月14日から11月21日までの間、村内9会場で開催しました。平成26年度決算内容をはじめ、リニア、六次産業化等を中心にお話しをさせていただきました。他にも区の負担軽減、ふるさと納税、天竜川架橋、議会改革に向けた直接提言など、多くの御意見をいただきまして大変ありがとうございました。

本紙では、それらの内容をお示しすると共に、今後の議会活動に反映させていきたいと思っております。

今後も皆様と議会が身近であり、開かれた議会である様努めてまいりたいと思っておりますので、一層の御提言をお願いします。

本紙では、それらの内容をお示しすると共に、今後の議会活動に反映させていきたいと思っております。

今後も皆様と議会が身近であり、開かれた議会である様努めてまいりたいと思ておりますので、一層の御提言をお願いします。

語る会

6次産業(仮称 村の駅)

住民の意見を聞き慎重な取り組みを



会場での様子（河野）

Q 今年9月にアンケート調査を行っている。統括支配人は着任している。今になって民間と共同でやるとか、進め方がおかしい。今後は議会と村では一

A 致して動いてもらいたい。（伴野）

A 議会内でも自由討論で検討している。推進意見がある一方、先の見通しから根強い慎重意見もある。今後、出

さられる計画案をみて検討を重ねる。

Q 6次産業化をどのように進めるのか何も見えない。支配人は何をしているのか。この計画に慎重論が多いのはなぜか。（林原木門）

A 当初は新法人を作り、農産物直売所やレストランなどを運営する計画だったが、現在は地元の民間企業との共同運営を検討している。議会内でも村の将来を見据え様々な意見が出ている。

Q 村民に説明もなくいきなりアンケートを行ったが、内容がわからぬ中でやり方がおかしい。

Q 来年1月以降に村民説明会、出資者募集が4月で、夏以降に補助金申請するという。これでは村民に対する説明と合意形成期間が短かすぎる。議会でコントロールを。（林里）

A アンケートは「み

らい豊丘創生プラン」の策定用と併せて行ったもの。内容的には、採算は度外視して「こんな施設は必要かどうか」と抽象的なもの。この点を考慮すべき。

Q この施設が出来れば既存の食堂やスーパーは死活問題だ。（王生沢）

A 民間企業との連携は当初計画でなくこの夏に方向が変わった。支配人任期延長もうかると考えられる。競合問題は村に伝える。

Q この計画は期待しているが、当初の予定よりも遅れている。競合が原因になっている。

失敗事例は高森の蘭ミュージアム等がある。豊丘村は立地上、人が寄りつきにくい。慎重に考えるべきだ。（堀越）

Q 「村の駅」は何が玉か。経営の大原則である、人・物・金、情報を考えても乱暴だ。（河野）

語る会

リニア関連の質疑から

困った事など、気軽に相談出来る所は

Q 残土で沢筋を埋めると、下流地域での大災害が心配。村で工法などチェックされたい。（田村）

Q 残土置き場で、地蔵ケ沢川沿線に住む者として不安がある。その上流に変電所が作られ、集中豪雨が大変心配。村でも流量調査してJRと話ができるようされたい。（伴野）

A まだ予定地であり、その場所が適切かどうかが判断される。また、すでに危険な沢を埋めて治山としての活用方法も検討中。源道寺の2本の沢で四季単位の流量を調査中。

Q 佐原の変電所工事に伴う運搬ルートなど何も見えない。対処の仕方がない。（林原木門）

A 正式な位置や、建設の地元合意ができた後、詳細な工事計画の説明となる。

Q 恵那山トンネルの

A トンネル2か所から出る水量は？、それが、南小あたりが危険と思う。（林原木門）

Q 水量は不明。放流水は虻川に流すと思うが、南小あたりが危険と思う。（王生沢）

A 可能性はあると言っている。その様なことが起きないように要請していく。

Q 林里は虻川の水を使っている。枯れると困る。（林里）

A 虻川のバックデータの調査をしている。

Q リニアが虻川の下トンネルに流出する事はあるのか。（林里）

A JRの回答は曖昧。質していく。村もデータ収集に努めている。

Q 発生土置き場はJRは安全なものを作ると言っているが、何をもって安全な基準なのか。（王生沢）

A 国や県の基準がベースとなる。県などから助言をいただき、対応していく。

Q リニアの工事用送電工事で電柱や控え線を一方的に作られて困る。草刈等が大変。地主との調整不足。中電に指導されたい。（王生沢）

Q A 中電に申し入れる。残土をベルコンで源道地に運ぶと聞いたが。（王生沢）

A 具体的な運搬方法は、トンネルを掘り、王生沢線を使わないと候補地としている。

Q 残土・水枯れなどに意見集中

Q 残土で沢筋を埋めると、下流地域での大災害が心配。村で工法などチェックされたい。（田村）

Q 残土をベルコンで源道地に運ぶと聞いたが。（王生沢）

A 具体的な運搬方法は、トンネルを掘り、王生沢線を使わないと候補地としている。

Q 水枯れ問題はどのように具体策を取るのか、回答を要求されたい。（王生沢）

A JRの回答は曖昧。柱工事で回観は回ったが、地元説明会はない。村でも質してほしい。（王生沢）

Q 水枯れ問題はどのように具体策を取るのか、回答を要求されたい。（王生沢）

A JRの回答は曖昧。柱工事で回観は回ったが、地元説明会はない。村でも質してほしい。（王生沢）

Q 残土の運搬ルートは不明なのか。資材の搬入道路は決まっているはず。（佐原）

Q 残土をどこにおくか決まっていないのかで、不明。資材運搬も不明。皆さんと考えを出すことが良い。

A 何か困った事があれば、村のリニア対策室へ連絡されたい。

Q A 中電に申し入れる。残土をベルコンで源道地に運ぶと聞いたが。（王生沢）

A 具体的な運搬方法は、トンネルを掘り、王生沢線を使わないと候補地としている。

Q 残土の運搬ルートは不明なのか。資材の搬入道路は決まっているはず。（佐原）

A 発生土をどこにおくか決まっていないのかで、不明。資材運搬も不明。皆さんと考えを出すことが良い。

Q 残土をどこにおくか決まっていないのかで、不明。資材運搬も不明。皆さんと考えを出すことが良い。

Q 残土の運搬ルートは不明なのか。資材の搬入道路は決まっているはず。（佐原）

A 何か困った事があれば、村のリニア対策室へ連絡されたい。

Q A 中電に申し入れる。残土をベルコンで源道地に運ぶと聞いたが。（王生沢）

A 具体的な運搬方法は、トンネルを掘り、王生沢線を使わないと候補地としている。

Q 残土の運搬ルートは不明なのか。資材の搬入道路は決まっているはず。（佐原）

A 発生土をどこにおくか決まっていないのかで、不明。資材運搬も不明。皆さんと考えを出すことが良い。

Q 残土の運搬ルートは不明なのか。資材の搬入道路は決まっているはず。（佐原）

A 何か困った事があれば、村のリニア対策室へ連絡されたい。

語る会

その他の意見

バス路線管理は村で
定数議論は住民も参加で

Q ふるさと納税の使い道と返礼品について
A 北保育園未満児棟増設・米飯給食推進・螢の飛び交う水路改修など納税者のアンケートを参考に活用。返礼品は桃・梨・りんご・ぶどうなど農産物を中心的に実施している。

Q トンネルに突然通行止めの看板、なぜ?
A 後日村より回答→道路法改正により、定期点検の結果、危険判定となつた事から看板を設置した。今後補助金の採択状況を見ながら改修したい。

Q 空き家対策、取り組みは? (堀越)
A 条例は環境課で検討中。廃屋対策として30万予算がついている。

Q 村道の草刈り・側溝浚い、せめてバス路線くらいは、業者委託で村が実施して。(堀越)
A 後日村より一全村的な問題であり研究。

Q 竹やぶや山の整備を個人で行つた場合の補助を制度化して。(堀越)
A 新年度事業として構築。
Q 自主防災組織への増額を。(河野)
A 村へ伝える。

Q 議員定数と報酬にも伝える。

A 貴重な意見、村へも伝える。

Q 小規模農家への対策を活動が見えない。議員活動の改革を。(河野)も伝える。

A 定数削減は否決で決着している。全国的には定数は減らさない、報酬は増やすという傾向も出ている。

Q 議員定数議論には定数は減らさない、報酬は増やすという傾向も出ている。

Q 「議会と語る会」通知方法を地区役員と連携を図る方法を取れば、もっと出席が多くなるので。(林原本門)



会場での様子（堀越）

語る会

天竜川架橋

1日も早い実現に向けて努力を

◇ 現在の万年橋は、昭和32年に建設されたので58年経過し、老朽化と巾員の狭さが指摘されてきた。

◇ 天竜川架橋期成同盟会が平成9年、高森町・喬木村・豊丘村の3町村で結成され、新橋建設運動を続けている。

■架橋の可能性は

◇ 松川町の宮ヶ瀬橋の架け替えが昨年決定され、先行実施されることがになった。

◇ 新万年橋の建設は県の「中期総合計画」の中で位置づけられており、平成26年度でルート決定のための測量も実施されているので、建設されることとは確実。

■今後の課題は

◇ 建設予定箇所は、川幅が現橋より広く（約260m）、かつ河床変動が激しい場所なので、橋脚（3基が必要）による河床及び堤防への

川に直角にすることが原則となつていているため。基づいて天竜川上流河川事務所と協議し、河川占用許可を得るのにも2～3年必要となる見込み。

■「語る会」における主なやりとりは

これに対する議会及び村の回答を要約するところ。

Q 飯田建設事務所による説明会の折、真っ直ぐ（豊丘→高森を最短距離で）架けるのが良いと言つたら、天竜

側町道へ真っ直ぐに架けることが、天竜川と直角にならないという問題もある。架橋は河川に直角にすることが原則となつていているため。多くの会場で質問や意見が出された。

Q 河野区だけ側のカインズホーム北側町道へ真っ直ぐに架けることが、天竜川と直角にならないという問題もある。架橋は河川に直角にすることが原則となつていているため。多くの会場で質問や意見が出された。

A 河野区だけ側のカインズホーム北側町道へ真っ直ぐに架けることが、天竜川と直角にならないという問題もある。架橋は河川に直角にすることが原則となつていているため。多くの会場で質問や意見が出された。

Q 河野区だけ側のカインズホーム北側町道へ真っ直ぐに架けることが、天竜川と直角にならないという問題もある。架橋は河川に直角にすることが原則となつていているため。多くの会場で質問や意見が出された。

A 河野区だけ側のカインズホーム北側町道へ真っ直ぐに架けることが、天竜川と直角にならないという問題もある。架橋は河川に直角にすることが原則となつていているため。多くの会場で質問や意見が出された。

Q 宮ヶ瀬橋の架け替

川に直角にならないかと言つていたがどうなるのか。（河野）

A 河川占用上は直角の架橋が基本であるが、流況解折等の調査やシミュレーションを通じて安全性の確保ができるれば、真っ直ぐに架けることも可能となる。

現在、県では真っ直ぐに架ける方向で調査を始めている。

Q 河野区だけの問題ではない。村全体の課題として一日も早く架けることが大切である。（田村）

そうである。しかし、リニア開業との関係もあり、遅くとも5年後くらいには着工する必要がある。

Q 宮ヶ瀬橋の架け替えが先になつた理由は。



架橋の3ルート案（地元の要望が強い2案）



買い物弱者対策に福祉タクシーを

答 新年度予算で考えたい

川野 孝子 議員

質問 社会文教委員会
と高齢者クラブの皆さんと意見交換会を行つた。その中で買い物弱者を何とかしてほしい。運転免許を返納した人たちの交通の足の確保を考えてほしい等の意見を頂いた。

現在村はこの状況をどの様に把握しどんな施策が考えられるか。村長 自分自身38才まで魚屋をやっていた。壬生沢、福島に行商も行っていた。時代の流れの中で村内の商店も大手の嵐の中で段々と今の状況になってきた。そこで高齢者が増えてきて、車に乗れない人たちも出てきたことなどが買い物困難者という状況になってきている。

質問 豊丘村には福祉タクシー事業がある。平成26年度から飯田市方面の5ヶ所の病院を1400円で利用出来る指定がされ現在どの利用状況になつて



福祉タクシー事業を行っている北部タクシー

健康福祉課長 福祉タクシーは平成12年度から実施している。現在1286名の人がタクシー証の交付を受けている。平成25年度は在1286名の人がタクシー証の交付を受けている。

1万524人が利用している。平成25年度は1万5268人が利用し支出は1338万円となつていて。平成26年度は1万5262人が利用している。

質問 村内の商店だけでは賄えきれない買い物をしたい人たちの為に村外の病院だけでなく商業施設も福祉タクシーの指定区域に出来ないか。例えば高森町のアピタ、カインズホーム等を700円コースに。ピアゴを1400円コースに出来ないか。

村長 いろんな所に買いたい物に行けることは楽しいことだと思う。元気も取り戻せることも高齢者には必要と思う。どういう形がいいかしっかり検討する中で来年度の当初予算の中で提案させて頂きたい。

質問 村内のお店のパルムさんもお客様の送迎をされて多くの人たちが助かっている。村として燃料代の補助金を出させて頂きたい。

要望 得年齢も73才以下も検討して頂きたい。

福祉タクシー証の資格取扱いも73才以下も検討して頂きたい。

答 新年度の当初予算で提案したい
区域の拡大を

一日目(12月14日)

1 川野 孝子 議員 (13ページ)

・福祉タクシーの現状と今後の運用について

2 唐澤 健 議員 (14ページ)

・自主消防と消防設備等について

・TPPと村の農業施策について

・村の駅(仮称)、6次産業化について

3 吉川 明博 議員 (15ページ)

・6次産業化プロジェクト「村の駅とよおか(仮称)」について

・24時間ソフトボール大会見直しを

・リニア中央新幹線について

・自主消防について

4 酒井 浩文 議員 (16ページ)

・村の新起業支援策について

・村のスポーツ組織再編について

5 片桐 忠彦 議員 (17ページ)

・下水道事業の将来展望と対応について

6 滝川 利秋 議員 (18ページ)

・新年度事業・予算に望む5つの提案

・ふるさと納税返礼品について

・公用車衝突事故に伴う一連の報告ミスの経過と原因について



7 松下 亨 議員 (19ページ)

・遊休農地防止対策等について

・段丘周辺等の景観対策について

二日目(12月16日)

8 竹村 直子 議員 (20ページ)

・村民体育館のトレーニングルームについて
・定住促進に向けて

9 唐澤 啓六 議員 (21ページ)

・就学援助の改善を
・介護保険、高齢者福祉の改善を

10 片桐 義憲 議員 (22ページ)

・信州保健医療総合計画について
・リニア対策室について

11 平澤 恒雄 議員 (23ページ)

・近隣住民の高齢者世帯・障がい者世帯の困りごと支援について
・認知症、躁うつ病等の徘徊者を守るためにGPS端末の導入は





「村の駅とよおか」(仮称)進捗は 答 村内企業との連携の協議中

吉川 明博 議員

質問 区における自主消防団員の確保が厳しくなることを考慮し、点検・訓練の出役に対する区の負担軽減を計る必要がある。自主消防への援助額の増額を。村長 自主消防には、20万円支給している。基本的に活動はボランティアでお願いしている。今後、増額については、区や議会に相談しながら柔軟に対応していく。

質問 民間企業との話し合いの進捗と経緯、方針を。産業建設課長 村の駅開設準備委員会の協議でワンストップ（注釈1）の買い物、商業集積地の議論で、現在は村内企業との連携に向けての協議を重ねている。この企業の方針決定待ちの状況だ。

質問 村の事業が企業に悪影響を与えることがある。村民の皆様のお考えを聞く場所が必要と考える。商工会員から意見交換は、説明責任と考へるが、どうか。

質問 対策委員会は、今年の2月に第1回目、11月30日に第3回目を開催した。JR東海、中部電力、県のリニア整備推進事務所の同席。現在はその建設予定

答 24時間ソフトボール大会の見直しを 答 中部電力は佐原に変電施設 答 来年どうするか話を出す 答 リニア中央新幹線の経過説明を

教育長 来年度どうするかということを関係するかといふことを関係するが、どうか。村長 慎重にやつていく。1つの企業の交換がある。1つから、意見交換をするのが順番。商工会のみならず、村全

総務課長 村のリニア工事用の電源供給のための新たな電柱の工事を行っている。今工事を壬生沢線、福島、これから佐原の方に。村は住民の不安が払拭できるよう努める。



伴野区自主消防隊 車庫



自主消防への援助額の増額を 答 今後柔軟に対応したい

唐澤 健 議員



河野区自主防災車庫

質問 区における自主消防団員の確保が厳しくなることを考慮し、点検・訓練の出役に対する区の負担軽減を計る必要がある。自主消防への援助額の増額を。村長 自主消防には、20万円支給している。今後、増額については、区や議会に相談しながら柔軟に対応していく。

質問 TPP（環太平洋連携協定）について、全国首長アンケートでは農業に大きな打撃となる。農業立村の村として、どう考えるか。



山形県川西町 ダリア園



自主消防等の条例は有るか 答 制定をしない

総務課長 村から区長会に依頼文書で自主防災組織の動きについての協力体制のお願いをしており、これが明文（注釈1）ワンストップ（on stop）化されておる文書等での規定となるもの。

提案 費用も払つており条例等に定めを。1か所で用事が足りること。1か所で何でも揃うこと。

日本一のポットホールが有り、大きく打ち出す資源と考える。見解を。村長 平成13年度から加工組合を作り取り組んできた。観光と6次産業化を結び付けること。これは大事だが、ポットホールだけとはならない。

質問 豊丘村第5次総合振興計画にあるブランド化で、豊丘ブランド研究所を立ち上げてはどうか。村長 提案のブランド化についていろいろな形で取り組んでいく。



下水道の将来展望と、健全化策は 答 料金値上げや一般会計繰入で安定化を

片桐 忠彦 議員

質問 「地方創生」がようやく国策として動き始めた。豊丘村においても「未来とよおか創生プラン」の素案が策定され、この基本目標である「じごと」チャレンジとよおか(地方における安定した雇用の創出)の中で魅力ある事業所の創出や起業農林業を推進し、興味ある分野の仕事がしたい、起業したい、農林業をしたい(チャレンジしたい)人を応援する村を目指す。事業所の経営の合理化や担い手の育成、経営基盤の強化などの支援の充実を図り、雇用の創出や収益の向上、新たな事業展開に取り組む事業所・農業従事者を応援する村を目指す』とある。

質問 現在、流入汚水量が少ない。それだけ使用料収入が少なく、使用料に跳ね返り高くなる。また、これからは、維持修繕にお金かかる。その事業費はどうに対応するのか。人口減少社会の中で、どのように進めるのかが課題。

特環と河野の汚水余裕分を合わせると、231tとなる。この余裕分を人工換算すると、約820人分、約250世帯分ほどの余裕になる。この世帯数で使用料換算すると、年10500千円ほどになる計算、さらに負担金は1億1250万の収入となり、償還も楽になる。受益者を増やすことが下水道の安定した経営につながる。

そこで、今後の下水道事業の、見通しをどのように見ておられ、対応されるのか。下水道は、ど

質問 下水道区域内外での公平性を

質問 現在、流入汚水量は、一樹につき45万円の負担金で下水道に繋ぎこみできる。下水道区域外の下水は、浄化槽対応となる。浄化槽を設置する場合、村から補助が出て、補助残は設置者が負担となる。業種、規模によってはかなり大きなプラントが必要となる。このように、井戸を使つて、費用が高額になる。下水道の整備できるところはしていく。どうしても浄化槽のところは、

質問 村の導入しない説明では、井戸を使つている方が多く、メーターア設置や対応に多くの経費が掛かる。また使用料が高額になる受益者がいる等である。しかし、井戸を使つていても、従量制を導入している所もある。メーターは付けずに認定方式を取っている。高く

質問 井戸使用者負担も含め、下水道区域内と、外の浄化槽設置者とで公平性は保てるようになってるのか。環境課長 下水道地

質問 井戸使用者が多く、多額な初期投資がかかる。井戸使用者すべて承知しているわけではなく、調査必要がある所の調整方法はある。多くの市町村が従量制を行っていることは、何よりも公平であり、ベターな方法だ。下水を多く排出すれば、大人ばかりの親子4人世帯と、生まれたばかりの子供たちを持つ親子4人世帯とで、

環境課長 井戸のお客様など、使用料に加算されていない。次の改定のころ従量制への移行も踏まえ、十分な調査研究必要。

下水量が同じとは思えない。



答 十分な調査検討必要 従量制の導入について

(17)



村の新規起業支援策は 答 時代に合った支援を考えたい

酒井 浩文 議員

質問 「地方創生」がようやく国策として動き始めた。豊丘村においても「未来とよおか創生プラン」の素案が策定され、この基本目標である「じごと」チャレンジとよおか(地方における安定した雇用の創出)の中で魅力ある事業所の創出や起業農林業を推進し、興味ある分野の仕事がしたい、起業したい、農林業をしたい(チャレンジしたい)人を応援する村を目指す。事業所の経営の合理化や担い手の育成、経営基盤の強化などの支援の充実を図り、雇用の創出や収益の向上、新たな事業展開に取り組む事業所・農業従事者を応援する村を目指す』とある。

「起業による地域おこし」の取り組みについて、具体的な支援策をどう考えているのか。

村長 ふるさと納税を上手に活用した地域産業の振興や雇用に創出をはじめ、新規起業支援策も充



全ての人に健康を、全ての人にスポーツを

産業建設課長 現在策定に向けて、商工会と協力強化法に基づいた創業支援計画を策定し、行政と商工会が中心となり、各関係機関が連携した起業支援に取り組んでいる。豊丘村の現状は。

質問 人口減少と同時に閉業者・廃業者が増加し、産業体力の低下と地域経済の縮小が進む中、新たな起業支援は将来性のある有効な施策と考

えます。すでに飯田市と高森町では、国の産業競争力強化法に基づいた創業支援計画を策定し、行政と商工会が中心となり、各関係機関が連携した起業支援に取り組んでいます。

質問 日本のスポーツ行政を総合的に推進するスポーツ庁が発足した。今後は重点意味・位置づけが大きく変わる。地方においても、誰もがスポーツを楽しめる社会、国民のスポーツ社会実現に向かって、新たな仕組みや仕事が目指す将来に向かうたスポーツ振興策のビジョンは。

教育長 医療費削減等、多様な効果が期待できるほか、地方創生における魅力ある地域づくりにもつながる。スポーツ団体および指導者の育成や環境の幅を広げる努力をしなくてはと考えて

質問 地方のスポーツ行政も、時代に合った環境の整理や、教育・健康・医療・福祉面との機能的な連携や活用等、生涯スポーツを楽しめる社会、国民のスポーツ社会実現に向けて、新たな組織構成検討が急務である。今後のスポーツ組織と役割、連携をどう考え進めるか。

教育委員会事務局長 新たなスポーツ行政の方向性が見えてきた。今後は学校・公民館・健康福祉行政等の組織が役割を調整・連携する連絡協議会的な組織が必要になると思われる。

議研究を進めている。創業希望者がワンストップで様々な相談を受けられる窓口を設け、各専門組織が連携し、創業前および創業後も軌道に乗る

企業によるアンケート調査の結果も創業支援事業に反映させたい。

までの支援する形を考えている。商店街活性化事業によるアンケート調査に反映させたい。

(16)



遊休農地の現況と解消策は 答　荒廃地復元で観光農業化など

松下 亨 議員

質問 先人が古くから営々と築き守ってきた農地が、後継者不足などで年々荒廃化している。毎年、農業委員会が現況調査を行っているが、今年の結果はどうか。また、解消のための対策は何を行っているか。

農業委員会会长　荒廃した農地で復元が不可能と農業委員会が判断した農地は、農地法の改正で「非農地」とすることができるようになつた。今年度、非農地と判断した農地は、187筆の11.1ha、所有者は59名であつた。解消策は、現在65名いる認定農業者が中心になつて担い手育成指導や手助けを行つている。今後は新規就農者の確保や、意欲ある農家への農地の集積を進めたい。

条件不利農地の対策としては、荒廃農地を復元した福島地区的「本村前田棚田再生委員会」が、水田10aあたり下段1万、中段1・5万、上段2万の耕作助成金を創設し、水田を守る取り組みをしてはどうか。

質問 天竜川が築いた河岸段丘は、災害等の負の部分はあるが、景観においては全国に誇れる資産である。しかし、段丘周辺は竹林や雑木が繁茂して、景観を損ねている。村長はこの状況をどのように認識しているか。

質問 昨年度のふるさと納税では、4億円余りの内、「6400万円余



新年度事業に望む5つの提案

滝川 利秋 議員

質問 今、水田農業が危機に瀕している。生産費が販売額を上回っている状態。つまり30kg袋を貼り付けて販売しているということ。農地がお荷物になつて荒廃地が増える構図である。

全耕作者が、みんなで「村の水田」を守るという大方針を基に、水田10aあたり下段1万、中段1・5万、上段2万の耕作助成金を創設し、水田を守る取り組みをしてはどうか。

質問 地産地消の具体的取り組みとして、村内の農産物を近くの農家から直接買う。農家も売る事で自らの生産物に誇りや自信を持つ、**生活困窮者へ具体的手立てを**

質問 3つ目は生活困窮者に手を差しのべられる具体的な仕組みと制度作りを要望したい。**健康福祉課長　生活困ったたら、まず健康福祉課へ相談に来て頂きたい。状況を把握し、それぞれの支援へつなげたい。**

質問 4つ目は、村ぐらみでの認知症サポーター養成講座の実施をお願いしたい。**健康福祉課長　介護予防サポーター講座の中でも認知症に関する学習を行つて。来年は、中学生を対象に、認知症に関する学習を計画。**

質問 5つ目は、豊丘村戦後71年事業の企画を提案する。**教育長　輝丘議会で中学生から提案のあつた看板を、まず作る。又、戦争を風化させない、見つけ直す意味で終戦の日ごろに、特別企画展を計画している。**

村長　前向きに検討する。

耕作助成金の創設を答　TPP等見極め考えたい

質問 だいちで、関東豊丘会などを通じ、定期販売に入れて売りたい。

農産物プレミアム商品券を

の取組みを提案する。
村長　TPP等、多くの見ながら水田支援策を考えたい。販売面ではふるさと納税お礼品を入れて売りたい。

質問 「栗の栗の里組合」の活動がある。とともに、認定農業者や農業委員が中心になつて荒廃地の復元を行い、美しい棚田と栗園が誕生して地域の活性化と観光農業へ進展しつつある。

質問 天竜川が築いた河岸段丘は、災害等の負の部分はあるが、景観においては全国に誇れる農地である。しかし、段丘周辺は竹林や雑木が繁茂して、景観を損ねている。村長はこの状況をどのように認識しているか。

質問 昨年度のふるさと納税では、4億円余りの内、「6400万円余



段丘斜面の繁茂竹林

要望 山間地の急傾斜地や洞地の非農地化は止むを得ないが、山林化するなどの方策をきちんと立て、村土の荒廃を防いでもらいたい。

教育長　輝丘議会で中学生から提案のあつた看板を、まず作る。又、戦争を風化させない、見つけ直す意味で終戦の日ごろに、特別企画展を計画している。



美しい郷土を次世代へ

戦後71年の企画を

質問 5つ目は、豊丘村戦後71年事業の企画を提案する。

教育長　輝丘議会で中学生から提案のあつた看板を、まず作る。又、戦争を風化させない、見つけ直す意味で終戦の日ごろに、特別企画展を計画している。

質問 1回限りとなつていて、「年に1回限り」として運用している。**教育長　輝丘議会で中学生から提案のあつた看板を、まず作る。又、戦争を風化させない、見つけ直す意味で終戦の日ごろに、特別企画展を計画している。**

質問 2・3年継続実施すればきれいになる。農地日陰地解消事業は、補助制度の改善を考えなければ、補助率が低く魅力に欠ける。これら補助制度の改善を考えなければならない。

質問 3つ目は、豊丘のふるさと納税の果物はすべて北部選果場から、高品質を高単価で購入している。その恩恵は、JAの精算システム上、豊丘の生産者ばかりではなく、高森・松川・喬木の生産者に等しく分配されている。生産者の皆様に正しく理解して頂く為申し上げておく。

教育長　輝丘議会で中学生から提案のあつた看板を、まず作る。又、戦争を風化させない、見つけ直す意味で終戦の日ごろに、特別企画展を計画している。

質問 4つ目は、豊丘のふるさと納税の果物はすべて北部選果場から、高品質を高単価で購入している。その恩恵は、JAの精算システム上、豊丘の生産者ばかりではなく、高森・松川・喬木の生産者に等しく分配されている。生産者の皆様に正しく理解して頂く為申し上げておく。



就学援助の改善を

答 認定基準の改定等検討していく

唐澤 啓六 議員

質問 経済的理由による就学困難な世帯への市町村の支援は、「義務教育は無償とする」という憲法26条を具体化した教育基本法で法制化されている。市内3校は全国、長野県の平均適用率に比べ極めて低い。現況と背景をどう考へておられるか。

教育委員会事務局長 要保護(生活保護)を含めて市内3校平均で5・5%、県平均は10・84%、全国では15・42%となっている。

教育長 豊丘村3校の適用率が、県平均のほぼ1/2、全国の1/3という低率の原因は詳細に調べてはいないが、祖父母や周囲の支援が一つの大きな要因と考えている。制度の周知と支援へのつなぎについて、もう一度検証し直すことが必要と考へる。

質問 当村の就学援助のとりくみについて、

教育委員会事務局長 要保護(生活保護)を含めて市内3校平均で5・5%、県平均は10・84%、全国では15・42%となっている。

教育長 豊丘村3校の適用率が、県平均のほぼ1/2、全国の1/3という低率の原因は詳細に調べてはいないが、祖父母や周囲の支援が一つの大きな要因と考えている。制度の周知と支援へのつなぎについて、もう一度検証し直すことが必要と考へる。

質問 当村の就学援助のとりくみについて、



等しく教育を受けられる環境を

以下の改善が必要と考えるが。
①認定基準を生活保護基準の1・3倍以上とし、実際の生活状況に応じられる基準及び保護者が所得で判断し易いようにすること。
②第1回の支給時期を新学期が始まるできるだけ早い時期とすること。

教育委員会事務局長 ①適用基準を生活保護基準としているのは近隣では高森町のみである。

③申請書への民生委員の助言を止めること。
④課税資料の確認ができる、できるだけ早い時期に支給していきたく。

質問 4月から介護報酬が引き下げられ、村内事業所も経営に苦慮している。又、必要な職員確保も困難となっている。現況は。

健康福祉課長 県の調査では、58%の事業者が減収になつたと聞いているが、村内では全ての事業者が減収となつている。小規模事業者では10%超の減収と聞いている。職員の確保状況でも不足気味となつており、求職者が少ない中、中堅職員



介護職員の確保に行政の支援を

答 奨学金制度の拡充等検討したい

質問 介護職員の不足の離職もあり苦労している状況である。

質問 介護職員の不足は全国的傾向であり、市町村独自で支援策をとっている自治体もある。本村でも具体的で実効ある支援策を検討すべきと考えるが。

村長 現在作成している「未来とよおか創生プラン」の中でも、奨学金制度の拡充やUターン時の返済免除等の施策を検討していく。



放置したままのトレーニングルーム

答 再利用等を考える

竹村 直子 議員

質問 どれだけの村民が、村民体育館にトレーニングルームがあるということを知っているだろうか。10代の人はおそらく知らないだろう。体育館を作った昭和58年からあって、宝くじ助成金200万ほどをもらって設置したようだ。利用許可書を提示して100円払い利用するようになつている。ところが今は、使用禁止の貼紙がされて、使用出来ない。15年くらい前の有線放送での呼掛けに、私も出かけて楽しくできた。詳細と利用の程度を。

教育委員会事務局長 建設当時郡下最大級といふことで、二階部分に設置し、32年が経過している。体力向上を目的に作られた。部屋は80m²で大型の筋力トレーニングが出来るマシーン、エアロバイクなど6種類が設置されている。安全に効果的に



点検整備をし、利用が待たれるトレーニングルーム

よおかげ創生プランの中で、若者の集まるところがいいといふ問題が出た。以前この使つていたのは若者だし、現在こつそり使っているのも若者。その点などをうかるか。

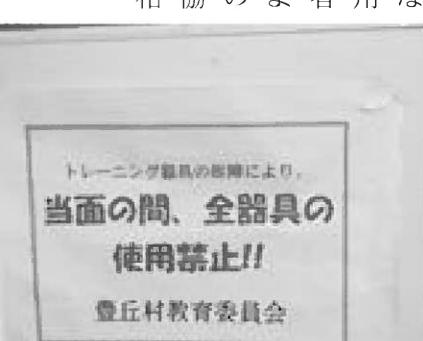
村長 三年も使用禁止では非常に

な運動をするため、講習を受け会員証をもらつて利用ができる。会員使用者は数人で、年々減少している。その後、広報した時期もあったが、老朽化や点検整備等維持費用がかかり一

かから、三年前に使用禁止とした。

質問 過去の使用記録を見ると、毎日のようにも使われた時期もある。何人かに「知らなかつた」とか「やつてみたい」という意見をもらつた。三年も放置しておくのは、怠慢ではある。未来とは、未だ置しておく

部故障もしていることなど、若者が集えるような利用の仕方とも相談したい。



この貼紙が取られる日が望まれる

質問 10月終わりに議員研修で島根県邑南町を視察した。そこには、課長はじめ11名の定住促進課という部署がある。その中の定住支援コードイニシエーターといふ担当が、空き家の発掘と地域との調整やその他移住後の様々な相談に乗っている。その効果で、大きな成果が出ているが、村は専門担当を置く考えはあるか。

村長 総務課企画財政係として、専門職員を増員して配置したい。

質問 10月終わりに議員研修で島根県邑南町を視察した。そこには、課長はじめ11名の定住促進課という部署がある。その中の定住支援コードイニシエーターといふ担当が、空き家の発掘と地域との調整やその他移住後の様々な相談に乗っている。その効果で、大きな成果が出ているが、村は専門担当を置く考えはあるか。

村長 総務課企画財政係として、専門職員を増員して配置したい。

要望 住居の相談から移住後の細かい相談まで、トータルで移住者に関わるような支援をお願いしたい。邑南町は、移住した3人のシングルマザーのうちの一人が住民と結婚したという実績もある。日本一の子育ての村を目指していることもあり、成果を上げている。豊丘もそうありたい。

定住促進専門の担当配置を専門職員増員する

答 専門職員増員する



高齢者世帯の困りごとへの支援は

答 近所や隣組、自治会など地域の支え合いが重要

平澤 恒雄 議員

質問 西九州大学で、1人暮らし高齢者30人に行つたアンケートがある。そこで、地域の支えを期待したいことは多い順に、庭の手入れ・安否の確認・話し相手・交流の場・簡単な家の掃除・買い物代行・ゴミ出し代行・簡単な家具の移動・食事の配達・生活のもうもの相談口としている。

村長 高齢者、障害者世帯のみなさんの日常生活の困りごとについては、先ずは近所や隣組、自治会など身近な地域の皆様の支え合いが重要。村では社会福祉協議会とともに地域の支え合いの体制作りに関する学習や啓発活動にも努める。

質問 村ではボランティアセンター事業を



豊丘村ボランティアセンター

答 地域の皆さんの見守りや声かけによる認知症等の徘徊者見守りは

質問 認知症による徘徊者を見守ることの考え方を伺う。

村長 認知症の方の徘徊は、全国的にも課題となっている。地域の皆さんのが見守りや声かけで、行方不明者を未然に防ぐことが大切。

質問 GPS端末による早期発見を提案する。

村長 年間1人、GPSをもつて行かないところ研究段階とさせていただく。



どう進めるのか？在宅での看取り

答 環境整備と価値観の変換必要

片桐 義憲 議員

質問 団塊の世代が後期高齢者となる2025年を見据え、医療介護総合確保推進法が成立し、県は信州保健医療総合計画を策定した。今後の在宅医療実施の拠点整備は重要な課題。計画の中の在宅医療対策とは何か伺う。

健康福祉課長 健康長寿の目標に向かって、総合的に推進できる様保健医療に関する7つの計画を一体的にして



北部ブロック地域ケア会議立ち上げ研修会

質問 在宅医療の実際の提供体制について伺う。

健康福祉課長 退院支援、日常の療養支援、緊急時対応、在宅看取り、4つの整備、体制

策定されたもので、医師や薬剤師、管理栄養士等医療関係者が自宅や老人ホームの定期的訪問により、計画的過診療を行なうもので

伊では緊急の医療体制や医療と介護の切れ目がない提供体制の構築に向け、各自治体と関係機関で共同で取り組み中。

質問 当村に於ける在宅看取りの体制と対応策をどう考えているのか伺う。

健康福祉課長 今後、医療と介護の連携強化が重点施策となり、飯伊でも、医療と介護に関する多職種の方が会合、学習会を重ねている。北部五町村でも地域包括ケア体制の確立に向け、地域ケア会議について研修を行なっている。

在宅での看取りを可能にするには、病院指向になっている、本人や家族の意識を在宅へと価値観を変換していくと同時に、支援体制はかかせない。終末期に関する学習会を開催していく。

質問 リニア工事進捗に伴ない、JR、中電関連業者と地権者の間で個別的な折衝、交渉が増えている中、理解できぬまま進められた事例を聞く。又困った

回答 初めて聞かせていただいた。当村にもシルバー人材がある。そこへ依頼してもらい、補助するなど考えてみる。

質問 佐賀県白石町では、「かせずつけん」という事業をしている。賀県の方言で「手伝いますよ」という事。利用者は社会福祉協議会から100円券10枚づりの1000円の利用権を購入し、社協に手伝つて欲しいことを



村 リニア対策委員会

答 リニア個別折衝、住民困惑を防げ
地権者折衝時には、地元や村の同席で

質問 リニア工事進捗に伴ない、JR、中電関連業者と地権者の間で個別的な折衝、交渉が増えている中、理解できぬまま進められた事例を聞く。又困った

回答 時のリニア対策室として機能強化を願う。

総務課長 地権者折衝については、地元や村の同席も考えている。さらに住民の不安払拭に努めたい。

工事着工に向けた議会

2社+議会の3者による意見交換会を行いました。概要は前号でお伝えしましたが、主な質疑の内容について報告する。

中電南信変電所の現地視察実施

11月18日

第9回委員会

上佐原に建設が予定されている、中電変電所の類似施設である、駒ヶ根市中沢の南信変電所の現地視察を、リニア対策室と合同で実施した。現地では規模、

騒音、環境等、担当者の案内により説明と質疑を受け、実際の建設に向けた具体的な工法や問題点などを今後議論の参考とする。

「むりづくりを語る会」で様々な住民の声

10月23日

第8回委員会

それぞれの問題に対し、特に緊急性がある件は即対応するとともに、村リニア対策室への連絡と確認、JRおよび中電に対しての提言を行った。

10月から12月の計3回の委員会では、語る会で出された意見の集約と共有、議論を行い各区あての報告書に行つた。

11月20日

第10回委員会

昨年に続き2年目となる、議会と村づくりを語る会を、10月より村内9会場で行つた。特に今回はリニア工事による問題が予想される地域からたくさんの方質問や不安が寄せられ、

12月11日

第12回委員会

今年は、議会と村づくりを語る会を、10月より村内9会場で行つた。特に今回はリニア工事による問題が予想される地域からたくさんの方質問や不安が寄せられ、

10月23日

第10回委員会

今年は、議会と村づくりを語る会を、10月より村内9会場で行つた。特に今回はリニア工事による問題が予想される地域からたくさんの方質問や不安が寄せられ、

第3回 村リニア対策委員会開催

12月3日

第11回委員会

11月30日、第3回の村リニア対策委員会が開催され、本年最後となる12月3日の委員会では対策委員会の報告を受け、来年度に向けたスケジュールの確認や議論の進め方について検討を行つた。特に現在進められているJRの水文調査の個人宅訪問時の対応への苦情や、村道壬生沢線付近の工事用電源供給そのための電柱設置工事に関する苦情等についての対応策について、またリニア新幹線工事その他の反対及び問題視する団体の意見、近隣市町村の動向、対応等についての情報共有と意見交換、議論を行つた。

35-9050

リニア相談ホットライン

※リニアに関するお困りごとやご相談は、役場リニア対策室へお気軽にご連絡ください。

表紙の写真

おもて表紙は

1月10日午前6時点

火、正月伝統行事どん

ど焼き（大柏地区）

うら表紙は堀越上垣外

の武田佳代志さんの南

天畠

議会事務局より

事務局員を5年9ヶ月勤められた松下百合子さんが、12月いっぱい退職されました。後任は大橋知世さんとなりますので、お知らせします。

前調査・工事始まる リニア特別委員会の活動報告

委員長 酒井浩文

JR・中電との意見交換会の内容

9月30日

第7回委員会

2社+議会の3者による意見交換会を行いました。概要は前号でお伝えしましたが、主な質疑の内容について報告する。

水の枯渇について

トンネル工事について

Q 坑口付近の24時間作業は避けていただきたい。
A 2交代24時間で考えている。防音扉を設置し、騒音には配慮する。

Q 本坑からの排水は。

A 壬生沢川への一時的な放流を考えている。河床の整備や堤防の嵩上げ等河川整備も提案する。

Q 送電線は人家附近をさけていただきたい。

A できるだけ配慮したい。通過する場合でも

A 調査測量を行い協議・調整し、お示したい。鉄塔建設はヘリコプター使用も考えていいが、調査・測量し計画ができるからお示しする。

Q 騒音・振動の環境基準は最低基準であり、それ以上の対応を求める。個別家屋対策とは。

Q 候補地は発生土置き場に適してないので、災害が起きない工法はあるのか。

(25)

環境対策について

Q 個別家屋対策とは、搬入は。

(24)

Q 騒音・振動の環境基準は最低基準であり、それ以上の対応を求める。個別家屋対策とは。

(24)



(11/18) 駒ヶ根市中沢の南信変電所視察

委

員

会

だ

よ

り

社会文教委員会

委員長 松下亨

総務産建委員会

委員長 井原康明

豊丘村個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について

12月議会の委員会は、豊丘村介護保険条例の一部を改正する条例について他2件の陳

この条例は、いわゆる「マイナンバー法」の施行に伴い、介護保険料の徴収猶予申請書及び減免申請書に個人番号を記載することとするものである。審査の結果は、異論なく全員一致で可決。

審査の中では、本件と直接関係はないが、このため、申請が強化されたが、対象と豊丘村神稲、平澤多津子さんから出されたもので、次の内容。

飯田民医連労働組合と本年度の介護報酬の改定で、処遇改善加算

豊丘村介護保険条例の一部を改正する条例

個人番号の利用及び特定個人情報の提供などは条例で定めた事務についても、社会保障・税・災害対策などに利用が可能であり、また、同一地方公共団体への提供についても規定するものである。

審査にあたっては、特に個人情報の漏えい

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づいて、特定個人情報の提供に関し必要な事項を定めるもの。

条例制定の趣旨は、システムの脆弱性が心配されたが、インターネット接続せず特別回線を使う為、違法侵入は難しいとの回答であつた。

12月定例会に於いて、「豊丘村個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定」と「TPP交渉に関する陳情」及び「継続審査

中の天恵製菓株式会社の陳情など、総務産建委員会に付託された案件について審査を行った。審査内容と結果は以下の通りである。

TPPに関する陳情について



陳情内容は、TPP大筋合意の詳細と協定本文を速やかに開示し、国会・国民の議論を保障することや、合意は撤回することや、合意は撤回し協定への調印・批准は行わない様求めるものである。

審査にあたっては、多くの陳情趣旨内容がら、5品目等の品目関係及び国会決議違反関係・日本の農林水産への影響関係・食の安全・侵

害関係・政府の合意等について意見交換をし、審議を行った。審査の中では、特に反対意見も

安に対する対応姿勢のない今までの調停や批准はすべきでないとの意見から、委員会としては農業への打撃は計り知れず、国民への説明や不

審査にあたっては、日本

事から、委員会としては農業への打撃は計り知れず、国民への説明や不

天恵製菓汚水を公共下水道へ（陳情）



(26)

放射性廃棄物含有の廃棄物最終処分場建設反対を求める意見書の採択を求める陳情



小規模特養はやしの杜

審査の中では、本件と直接関係はないが、このため、申請が強化されたが、対象と豊丘村神稲、平澤多津子さんから出されたもので、次の内容。

事業所もあり、低賃金給食担当等は非該当。このため、申請しない事業所のみで、看護・事務・

本陳情は、上伊那郡宮田村、宮田の環境を守る会会長宮田村議会議長から出されたもので、次の内容。

宮田村大久保地区の松の原工業団地内に、放射性物質を含んだ廃棄物の最終処分場建設計画が示された。しかし、この地域は地下水の流れが強く、放射性

物質やダイオキシン類の流出で、下流域の農業用水などが汚染される恐れがある。よって、県知事・県議会議長に事業許可を与えないよう、意見書の提出を求めるもの。

審査中の意見は、①一番被害を受けるのは下流域であり、そこに位置する当村として採

択すべき。②当村は、天竜川から農業用水を引いているし、簡易水道も天竜川沿岸から取水している。よって採択すべき。等の意見。

採決の結果、全員一致で「採択」と決しました。

(27)

かくしのペー
ジ

シリーズ
私がんばっています

県新人戦で3位に!!

県大会新人戦(ソフトテニス女子中学生1年生の部)で井原優さん・酒井さんの2人ともペアが見事3位となり快挙を遂げた。

大会を振り返った二人は「佐久穂中の戦、3セット取つた後3セット戻され、最終セントをなんとか凌いで勝てました。」とせんかみながら語った。

小学校4年生の時、家族の勧めでテニスを始めたのがきっかけ。顧問の平沢先生は「大金の版にバスを引いて頂

いたり、熱心に指導をして頂いている社会体育の方々の献身的なサポートのお陰。13年ぶりに県大会出場を果たした3年生と一緒に練習でもた事も大きかった。」と分析。「私達の県大会ではどちらかで団体戦飯伊3位はすぐ勝たれました」と中間

くの感想を語る。これで「来年はもうひと大勢入部してほしい。」と先生のこの笑顔がはじけた。

発行責任者

編集委員会

委員長	平澤 恒雄
副委員長	竹村 直子
委員	片桐 忠彦
委員	滝川 利秋
委員	川野 孝子



井原さん (市ノ沢)
酒井さん(右) (中平)

▼謹賀新年。まずは健康と災害の無い年であつてほしいと願う。▼新年号では「議会と語る会」特集を掲載。「住民と歩む議会」に邁進。

▼12月議会に「宮田村の環境を守る会」より提出された陳情書の一節を紹介させて頂く。『豊かで優れた自然環境や水資源を享受してきた長野県も、時代の流れと共にそれがあたり前ではなくなりつつある。これらを後世へ残すには、今生きる我々が強く責任を自覚し、努めなければ取り返しがつかないことになりかねない』何事にも通じる重い言葉と受け止めたい。

編集後記